

みんなの 学校ニュース

わたしが
マリージュニア
No.35の
編集委員です！



エコクッキング

吉松 磨黎 (小和田小6年)

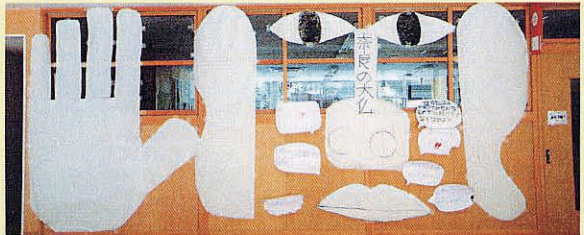
私の学校はいろいろなエコに取り組んでいます。6月16日には6年生が、エコを意識しながら料理するエコクッキングに挑戦して、「エコのみ焼き」を作りました。びっくりしたのびは、ツナ缶の汁やキャベツの芯まで使ったことです。ごみは、チラシで作った箱に入れるのですが、卵のからくりいしかでませんでした。使った水も少なかったです。これからはいろいろなことにエコを意識していきたいと思っています。

教室前の大仏

矢内 明日香 (汐見台小6年)

6年1組の教室の前には、実物大の大仏の顔があります。これは6年1組のみんなで作ったものです。手、目、鼻、口、耳の部分ごとに分担して作りまし

た。この大仏作りは、社会の時間を5時間を使ったので、かなりの傑作です。1年生から5年生の人たちがこの大仏の前を通るたびに、「大きい」「おもしろい」「おもしろい」と言ってくれますので、うれしいです。



環境委員

小日向 穂 (今宿小6年)

私の学校には、「環境委員会」があります。環境委員は、1年生に牛乳パックの開き方を教えたり、牛乳パックが乾いているか分別したり、エコキャップを回収して、数を数えたりしています。今は環境ポスターに力を入れています。

この委員会ができてから、エコキャップの集まる量が増え、世界中の子どもたちを救っています。これからの活動に期待がかかっています。



チャッキー

鈴木 龍太 (小出小6年)

ある日、友だちがけがをした小鳥を拾ってきました。土曜日に保護センターに連れて行くことになり、金曜日は全員で面倒を見ました。ぼくがつけたチャッキーという名前を、みんなが呼ぶようになりまし。1・2時間目「ピーピー」と鳴いていた声が、やがて聞こえなくなりました。12時ごろ死んでしまったときは、たくさんの方が泣いていました。チャッキーはいなくなってしまうけど、みんなの心の中に、きつと生きています。

芝生

永谷 孔那 (浜須賀小6年)

7月上旬に、学校の三角広場が芝生になりました。芝生は、リコーダーの練習や将棋、読書やお昼寝など、リラククスできる場所です。桜の木があるので、春はお花見気分も味わえると思います。夏は、日かげになるので、とても涼しくておすすめ場所です。



休み時間の意外な遊び場

乃村 萌 (松浪小6年)

私の学校では、休み時間に、校長室で遊ぶことができます。校長室には将棋やウノ、トランプなどたくさん遊び道具が置いてあります。また、校長先生とお話したり、一緒にウノなどで遊んだりもできます。

ほかの学年の友だちとも遊ぶことができるとても楽しいです。この意外な遊び場が、もつとみんなに広まると思います。



まが玉作り

山田 久留美 (鶴が台小6年)

図工で、石のお守りとして使われるまが玉という物を作りました。材料はまが玉用の石です。大・中・小の紙やすりでみんな一生懸命、真剣に丁寧に作りまし。2時間もかけたので、とてもきれいに出来上がりまし。最後はまが玉の穴にひもを通して完成です。ハート形、エビ形、長四角などユニークな形がありました。

心の相談室

前田 蒼真 (松林小6年)

ぼくたちの学校には心の相談室があります。この場所では悩んでいることや迷っていることについて、休み時間に先生と相談をします。相談をしない日には、遊んでいたりもします。心の相談室にはオセロや将棋などがいろいろあって、楽しめる場です。1年前には改名をしようというところで、全員に名前を考えてもらい、新しくハッピールームという名前になりました。

くす玉作り

大田 梨央 (緑が浜小6年)

図工の時間に、クラスのみんなですくす玉を作りました。くす玉は7センチ×7センチの大きさの折り紙を60枚使って作ります。折り紙5枚で1つのお花みたいになります。それを12個も作るのですごく大変でした。でも中には1週間くらいで完成する子もいてびっくりしました。

くす玉が完成したあとは、願い事を書いた短冊を付けてかざりました。すごく大変だったけれど、きれいに作れました。